

入札関係のお知らせ

勝山市競争入札等参加資格審査申請【追加申請】

平成25・26年度において、市が発注する建設工事や工事関係委託、その他委託、物品等に係る一般競争入札、指名競争入札および随意契約に参加を希望する方は、次のとおり資格審査を行いますので、申請をしてください。

- なお、申請済みの事業者は、申請の必要はありません。
※少額の発注についても、入札参加資格登録業者へ発注しますので、必ず申請を行ってください。(ただし、10万円未満のその他委託、物品等および小規模修繕の場合は適用除外)
- 申請区分▼次の4つ
- ①建設工事
建設業法に規定する28業種
 - ②工事関係委託
測量、土木関係コンサル、建築関係コンサル、地質調査、補償コンサル
 - ③その他委託
清掃、警備、設備保守、廃棄物処理、調査、検査、コンピュータ業務等

④物品等

文具・医療薬品、印刷製本、写真、電気機器、消防機器、機械器具、車両類、燃料、繊維・被服、日用品、装飾、看板、楽器・運動具 他

登録項目の追加、変更

平成25・26年度度勝山市競争入札等参加資格登録名簿に掲載済みの事業者で、登録項目の追加、変更を受け付けます。

市内新規事業者の登録

市内に本店を有する事業者で、新規に申請する場合は、随時受け付けています。

申請期間▼12月12日(木)～

平成26年1月31日(金)
午前10時～午後5時

※土日祝日を除く

申請方法▼申請書等に必要事項を記入して、総務課まで持参してください(市外業者は郵送可)

※申請要領および様式は、市ホームページからダウンロードできるほか、総務課で配布(有料)します

☎ 総務課(市役所2階)
☎ 88・11116

誰もが安心して生活できるまちづくりを目指して

「地域見守り活動協力に

関する協定」を締結

■異変を察知したら通報

11月15日、勝山市と市内の7事業者が「地域見守り活動協力に関する協定」を締結しました。

高齢者宅などへの配達や集金、検針業務を行う事業者が、日常業務の中で配達物が何日分もたまっていたり、電気やガスのメーターが進んでいないなどの異変に気づいた場合、勝山市地域包括支援センター「やすらぎ」に連絡されます。「やすらぎ」は関係機関と連携して対象者の状況を確認し、対応にあたります。

■今回協定を締結した事業所

- ・福井県民生活協同組合
- ・北陸電力株式会社奥越営業所
- ・日本郵便株式会社勝山郵便局
- ・勝山市LPガス協会
(市内17事業所加入)
- ・福井新聞勝山販売店
- ・中日新聞勝山販売店
- ・朝日・毎日新聞勝山販売所

■新規事業者募集

市では、今後も地域見守り体制の強化を進めるため、協定を締結していただける新規事業者を募集しています。ご協力いただける事業者は、左記までご連絡ください。

☎ 地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内)
☎ 87・0900



締結式の様子

勝山市議会臨時会報告

11月18日(月)に市議会臨時会が開会され、一般会計補正予算が上程・可決されました。

■上程された議案

- ・平成25年度 勝山市一般会計補正予算(第4号)
- 歳入歳出それぞれ、207万9千9百追加し、予算総額は124億545万8千2百となり、今回の補正予算は、新体育館建設用地で見つかった廃棄物の運搬処理などに係る経費の増額が主なものとなっています。

公有財産(市有地)の 随時売り払い公告

次の公有財産を随時売り払います。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

- ①郡町1丁目165番
現況面積 198.20㎡
売払価格 283万5千円
 - ②旭毛屋町3707番
現況面積 278.09㎡
売払価格 365万7千円
- ☎ 総務課(市役所1階)
☎ 88・11116

バドミントン 山口茜さん

世界ジュニア選手権 金メダル獲得!



10月24日から11月3日までタイ・バンコク市で開催された世界ジュニアバドミントン選手権大会で、山口茜さん(勝山高校1年)が女子シングルスで金メダルを獲得する快挙を成し遂げました。

昨年の大会で銀メダルを獲得していた山口さんは、準々決勝で今大会の団体で金メダルを獲得した韓国の選手をフルセットの末に破ると、勢いそのままに2年連続で決勝の舞台に立ちました。日本人同士の対決となった決勝の相手は、9月の全日本ジュニア選手権の決勝で負けた第1シードの大堀選手(福島県立富岡高校2年)。今大会ではそのときのリベンジを果たし、見事金メダルを獲得しました。



※写真は公益財団法人日本バドミントン協会からの提供



平成26年4月から福井社会保険病院は 「福井勝山総合病院」に名称が変わります

■母体は新機構へ移行

福井社会保険病院の存続等のために、平成20年から区長会を中心に署名活動や要望活動等を行ってきたところ、平成26年4月1日から福井社会保険病院は、独立行政法人地域医療機能推進機構(新機構)が直接運営する病院グループ(57病院)の中の一病院として新たにスタートすることになりました。名称は「福井勝山総合病院」となります。

■病院機能はそのまま

新機構は、5事業(救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療)、5疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患)、リハビリテーション、その他地域において必要とされる医療および介護を提供する機能の確保を図ることを目的としています。

新機構に移行後も、基本的には現在の福井社会保険病院の機能や体制を引き継ぐこととなり、今までと変わらません。

これからも、奥越唯一の総合病院である福井社会保険病院を市民が利用していくことが、勝山市の医療を守ることにも繋がっていきます。

